

The Program on Information Communication Technology
Utilization to Overcome DX-related Strategic Management Challenges

[PICT]

DXを巡る経営戦略課題と その克服へ向けた ICT活用研修コース

【本コースの狙い】

- ✓ ICT発展により企業活動がどのように変遷してきたか、日本をはじめ世界におけるIoT、ビッグデータ解析、AI等のデジタル技術によるDX（デジタル・トランスフォーメーション）の動向やビジネス変容について理解を深める
- ✓ ICTを活用した企業のビジネスモデルとDX戦略の立て方について、日本企業が実践している事例について理解する
- ✓ 自社経営へのICT導入・活用に必要な企業経営能力を向上させる

■日時 : 2024年9月4日～9月17日（14日間）

■研修場所 : AOTS東京研修センター

■対象者 : ①製造業、物流業等の企業経営者・経営幹部

(右のいずれかに該当する方) ②ICT活用に携わる上級管理者

③DX戦略立案やシステム開発に従事する中・上級管理者

■研修費 : 参加費の一部に国の補助金が適用されます。
お見積もりいたしますので、お問い合わせください。

※海外拠点の現地人材が対象です。

申込締切日：2024年6月13日

お問合せ・お申し込み先

一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS)

企業連携部 研修・派遣業務グループ

〒120-8534 東京都足立区千住東1丁目30-1

TEL : 03-3888-8221 Email : kigyo-inquiry-az@aots.jp

QRコードからも参照できます



AOTS

検索

コースディレクター

住田 潮 博士 (株) READ 技術顧問

慶応義塾大学大学院 経営管理研究科 非常勤講師、筑波大学 名誉教授

慶応義塾大学経営管理研究科、筑波大学大学院システム情報工学研究科、国際大学国際経営学研究科、米国ロチェスター大学経営大学院、シラキュース大学工学部など数多くの大学で教鞭を取る。
1981年にロチェスター大学経営大学院で博士課程、続く1987年に東京工業大学で理学博士を取得後、理論的・機能的分野で広範囲に研究を重ね、160本を超える学術論文を専門誌に発表すると共に、米国・日本両国でビジネス・コンサルタントとしても活躍している。

コース日程

※講義や演習はすべて英語で行なわれます。

日付	午前	午後	夕方
9月3日 (火)	(来日)		
4日 (水)	オリエンテーション/ 開講式	講義: ICT発展の軌跡:DX 以前と以後 -アナログからクラウドコンピューティング、DXへ	討論: グループ討論(1)
5日 (木)	講義:DXがもたらすビジネスモデルの変容と未来	企業見学: 日本の物流業におけるICT活用事例	討論: グループ討論(2)
6日 (金)	講義・演習:製造業とサービス業におけるICTを活用したDX戦略 -日本と海外の比較分析		討論: グループ討論(3)
7日(土)	休み		
8日(日)	休み		
9日 (月)	講義: ICTを活用したDXによる生産・物流の統合 (1) -日本を代表する建設機械、産業機械製造企業の事例	講義: 日本の製造業におけるDX戦略事例	-
10日 (火)	講義: ICTを活用したDXによる生産・物流の統合(2) -日本を代表する建設機械、産業機械製造企業の事例		討論: グループ討論(4)
11日 (水)		企業見学: 日本の製造業におけるICT活用事例 (1)	-
12日 (木)	企業等見学 (遠隔地)	企業見学: 日本の製造業発展の歴史、先進製造企業事例	-
13日 (金)		企業見学: 日本の製造業におけるICT活用事例 (2)	-
		企業見学: 日本の製造業におけるICT活用事例 (3)	-
14日(土)	休み		
15日(日)	休み		
16日 (月)	講義・演習: DXの本質:現状と将来(1) -製造業とサービス産業の溶融	講義: DXの本質:現状と将来(2) -Back-casting Approach に基づく経営戦略の重要性	-
17日 (火)	最終レポート発表	最終レポート発表/修了式	-
18日 (水)	(帰国)		

AOTS東京研修センター
宿泊施設(食事付き)を
併設した研修施設です
(足立区千住東1-30-1)

